

## 第 30 回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2020年7月22日（水）13：00～15：30

場所：オンライン開催

### 1. 固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況について

IRID から、固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発のうち、「性状把握の効率化」及び「研究開発成果の統合」部分の進捗状況について説明があった。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 分析データの増加に伴いパラメータの確信の程度が高まるのが確認できるのなら、それで分析データの充足性もわかる。それに応じて分析の優先順位を意識するようなスキームについて考えるべき。
- 処分の評価を行う上で重要な核種について、現状の分析技術で十分な情報が得られているのか、さらに精度を上げる必要があるのかについて、早めに評価を行うべきである。
- 廃棄物ストリームは保管のあるべき姿までではなく、処分までの全体を考えるべきで、全体の情報を共有しながら検討に取り組むべきである。
- 廃棄体に求められる要件については、閉じ込めや空隙対策などいろいろな観点があり、全体の最適化の中で規制当局での議論も含めてきちんと整理するべき。

### 2. その他

次回廃棄物対策専門委員会について。

以 上